

第27回惑星圏シンポジウム(SPS2026)

2026年3月2日(月)~4日(水)

<Ver.1.2> Last update: 2026/2/16

https://psarc.tohoku.ac.jp/sympo/sps/

東北大学青葉サイエンスホール(青葉山北キャンパス 合同C棟 2F) + Zoom
[Poster] 合同C棟 2F 多目的室及びロビー

主催 東北大学大学院理学研究科 惑星プラズマ・大気研究センター, 地球物理学専攻・太陽惑星空間系領域
共催 名古屋大学 宇宙地球環境研究所

Table with 4 columns: 構成, 日程, 内容, 発表者. Includes details for March 2 (Mon) 9:55 - 11:30 and March 3 (Tue) 8:55 - 11:30.

Main event schedule table for March 2 (Mon) 9:55 - 18:20. Includes sessions like 'Opening remarks', 'Community discussions', 'かぜ&つち #1', and 'かぜ&つち #2'.

Main event schedule table for March 3 (Tue) 8:55 - 18:20. Includes sessions like 'Opening remarks', 'かぜ&つち、おひさま', and 'かぜ&つち #3'.

10:25 - 10:40	<Break>			
かぜ&つち、おひさま、みず		座長：青木翔平(東大)、土屋史紀(東北大)		
10:40 - 10:55 O-D2-08		将来の紫外線望遠鏡計画に向けた系外地球型惑星上層大気の3次元粒子シミュレーション	*加藤龍雅、中山陽史、亀田真吾	立教大 現地
10:55 - 11:15 O-D2-09	[招待A]	非熱的酸素コロナと恒星活動度の影響に着目した地球型系外惑星からの電離大気散逸に関する研究	*西岡知輝(1)、関華奈子(1)、坂田遼弥(1)、寺田直樹(2)、堺正太郎(3)、品川裕之(4)、中山陽史(5)	(1)東大、(2)東北大、(3)慶大、(4)九大、(5)立教大 現地
11:15 - 11:20 O-D2-10	[5分]	紫外線観測に基づく太陽風が金星水素外気圏に及ぼす影響	*能勢千鶴(1)、益永圭(2)、土屋史紀(1)、堺正太郎(3)、笠羽康正(1)、吉川一朗(4)、山崎敬(5)、村上豪(5)、木村智樹(6)、北元(7)、Jean-Yves Chaufray(8)、Francois Leblanc(8)	(1)東北大、(2)山形大、(3)慶大、(4)東大、(5)JAXA、(6)理科大、(7)東北工大、(8)ATMOS 現地
11:20 - 11:25 O-D2-11	[5分]	高精度紫外線宇宙望遠鏡LAPYUTAの検討状況	*土屋史紀(1)、村上豪(2)、山崎敬(2)、亀田真吾(3)、LAPYUTAプロジェクトチーム	(1)東北大、(2)JAXA、(3)立教大 現地
11:25 - 11:30 O-D2-12	[5分]	LAPYUTAによる水衛星表面アルベドの観測可能性	*丹秀也(1)、土屋史紀(2)、鎌谷将人(2)、木村智樹(3)、木村淳(4)	(1)JAMSTEC、(2)東北大、(3)理科大、(4)大阪大、(5)東北工大、(6)名古屋市、(7)JAXA、(8)京産大、(9)北大、(10)NICT、(11)東大 現地
11:30 - 11:45 O-D2-13		JWST・ALMA観測データを用いた、SED解析による冥王星衛星Charonのミリ波・サブミリ波帯におけるspectral emissivityの導出	*窪田暉(1)、飯野孝浩(2,3)、高橋茂(4)、佐川英夫(1,3)、中西康一郎(5,6)	(1)京産大、(2)山梨大、(3)東大、(4)兵庫県立大、(5)NAOJ、(6)総研大 現地
11:45 - 11:50 O-D2-14	[5分]	Habitale Worlds Observatory (HWO): 全体および日本の活動の概要	*塩谷圭吾(1)、亀田真吾(2)、住真宏(3)、宮崎聡(4)、山崎敬(1)、村上豪(1)、高橋英(1)、河原創(1)、宮崎翔太(1)、山田亨(1)、山崎典子(1)、近藤依央(1)、東尾奈々(1)、村上尚史(5)、小谷隆行(5)、田村元秀(5)、葛原昌幸(5)、生駒大洋(5)、西川淳(4)、大内正己(4)、松尾太郎(3)、伊藤哲司(6)、米田謙太(7)、成田憲保(8)、Oliver Guyon(4,9)、HWO-J チーム	(1)JAXA、(2)立教大、(3)阪大、(4)NAOJ、(5)ABC、(6)名大、(7)東京農工大、(8)東大、(9)アリゾナ大 現地
11:50 - 11:55 O-D2-15	[5分]	HWO搭載用紫外線分光器の検討状況	亀田真吾	立教大 TBD
11:55 - 12:00 O-D2-16	[5分]	紫外線イメージングフーリエ変換分光器データに対するGPU並列計算を用いた高速スペクトル解析	*古賀亮一(1)、平原靖大(2)、趙彪(2)、根岸昌平(2)、李源(2)、趙シンコウ(2)、伊藤文之(3)、笠羽康正(4)	(1)名古屋市、(2)名大、(3)産総研、(4)東北大 現地
12:00 -		<Poster & Lunch>		
		偶数コアタイム45分、軽食提供		
みず、かぜ&つち		座長：菅原春菜(JAXA)、上野孝宗(JAXA)		
13:30 - 13:45 O-D2-17	[招待B]	漸進的技術発展・低コスト化・予見性向上を企図した軌道間輸送機コンセプトの検討状況	津田雄一	JAXA 現地
13:45 - 14:00 O-D2-18	[招待B]	火星着陸ミッションStep1搭載科学観測搭載候補機器の整理と制約事項	*田中智、火星着陸探査科学検討チーム	JAXA 現地
14:00 - 14:05 O-D2-19	[5分]	微生物汚染管理を伴う往路惑星保護対応の準備状況	*木村駿太(1)、小澤志志(1)、鈴木志野(2)、永田靖典(3)、後藤健(1)、山田和摩(1)	(1)JAXA、(2)理研、(3)科学大 現地
14:05 - 14:25 O-D2-20	[招待A]	Alteration of Feldspar-Rich Rocks on Ancient Mars and Possible Link to Ca/Fe-Rich Carbonates	*Chang-Chin Wang(1)、Tomohiro Usui(1,2)、Mohit Melwani Daswan(3)	(1)東大、(2)JAXA、(3)科学大 現地
14:25 - 14:40 O-D2-21	[5分]	Early Mars water cycle simulation using a global groundwater seepage model	*鎌田有菡(1)、黒田剛史(2)、小玉真則(1)、笠羽康正(2)、寺田直樹(2)	(1)科学大、(2)東北大 現地
14:40 - 14:55 O-D2-22	[5分]	機械学習を用いたランパートクレターの形態分類による火星地下水圏への示唆	*杉本佳祈(1)、出村裕英(2)、臼井寛裕(3)	(1)東大、(2)会津大、(3)JAXA 現地
14:55 - 15:00 O-D2-23	[5分]	洪水シミュレーションに基づく火星アマゾンズ平原ルートレスコーン群への水供給源の検討	坂路龍香、野口里奈	新潟大 現地
15:00 - 15:05 O-D2-24	[5分]	火星でのイネ栽培に向けて：火山降降物は土壌改良剤となるのか	*松本慧悟、野口里奈	新潟大 現地
15:05 - 15:20	<Break>			
みず、おひさま		座長：坂田遼弥(東大)、原田裕己(明大)		
15:20 - 15:40 O-D2-25	[招待A]	火星における宇宙天気、着陸探査とのシナジー	*中村勇貴(1)、関華奈子(1)、中川広務(2)、原田裕己(3)	(1)東大、(2)東北大、(3)名大 現地
15:40 - 15:55 O-D2-26	[5分]	Effects of Crustal Magnetic Fields on Ion Escape from Mars based on Eleven Ion Multifluid Simulations	*坂田遼弥(1)、関華奈子(1)、寺田直樹(2)、堺正太郎(3)、品川裕之(4,5)	(1)東大、(2)東北大、(3)慶大、(4)九大、(5)NICT 現地
15:55 - 16:00 O-D2-27	[5分]	Effects of Solar Wind Conditions on Ion Escape from Mars through Polar Plumes Based on MAESTRO multi-fluid MHD simulations	*竹本泰志(1)、坂田遼弥(1)、関華奈子(1)、堺正太郎(2)、寺田直樹(3)、品川裕之(4,5)	(1)東大、(2)慶大、(3)東北大、(4)九州大、(5)NICT 現地
16:00 - 16:05 O-D2-28	[5分]	Statistical study of ion escape from Mars during CIR events based on MAVEN observations	*亀井りま(1)、関華奈子(1)、原拓也(2)、坂田遼弥(1)、桂華邦裕(1)、Robin Ramstad (3)、David Brain(3)、James McFadden(2)、Gwen Hanley(2)、Christopher Fowler(4)、Jasper Halekas(5)、Gina DiBaccio(6)、Shannon Curry(3)	(1)東大、(2)UC Berkeley、(3)CU Boulder、(4)West Virginia Univ.、(5)Univ. Iowa、(6)NASA 現地
16:05 - 16:10 O-D2-29	[5分]	Effects of magnetic field structures on Martian diffuse aurora based on MAVEN observations	*沖山太心(1)、関華奈子(1)、中村勇貴(1)、Nicholas Schneider(2)、Sonali Jain(2)、Justin Deighan(2)、Sumedha Gupta(2)、Robert Lillis(3)、Ali Rahmati(3)、Davin Larson(3)、Christina Lee(3)、Rebecca Jolitz(3)、Patrick Dunn(3)、Gina DiBaccio(4)、Shannon Curry(2)	(1)東大、(2)CU Boulder、(3)UC Berkeley、(4)NASA 現地
16:10 - 16:15 O-D2-30	[5分]	錠状オロラの成因に着目した火星電離圏における高エネルギー電子分布の統計解析	*橋本陸人(1)、関華奈子(1)、桂華邦裕(1)、坂田遼弥(1)、中村勇貴(1)、David Mitchell(2)	(1)東大、(2)UC Berkeley 現地
16:15 - 16:20 O-D2-31	[5分]	原始地球における天体衝突による大気加熱のモニタリングシミュレーション	*名和樹生(1)、木村智樹(1)、吉田辰哉(2)、寺田直樹(3)	(1)理科大、(2)科学大、(3)東北大 現地
16:20 - 16:35 O-D2-32	[招待A]	二酸化炭素の光分解とオゾン生成に伴う火星大気の大気同位体分	*吉田辰哉(1)、青木翔平(2,3)、中川広務(3)、寺田直樹(3)、Juan Alday(4)、長谷部聖憲(3)、中村勇貴(2)、小山俊吾(3)、堺正太郎(5)、坂田遼弥(2)、Ann Carine Vandaele(6)	(1)科学大、(2)東大、(3)東北大、(4)IAA-CSIC、(5)慶大、(6)BIRA-IASB 現地
16:35 - 16:55 O-D2-33	[招待A]	表層地質と軌道進化のリンク：クレター分布から読み解くフォオスの進化史	*内田雄輝(1,2)、笠川広正(2)、臼井寛裕(1)、鈴木雄大(1)、田畑晴久(1)	(1)JAXA、(2)東大 現地
16:55 - 17:10	<Break>			
<火星スプリンター>		座長：堺正太郎(慶應大)		
17:10 - 17:55		火星スプリンター-議論(オービター-科学と着陸探査シナジー)		
17:55 - 18:00	<Break>			
創造		座長：米田瑞生(山陽学園大学)		
18:00 - 18:05 O-D2-34	[5分]	はやぶさ2 #ターゲット1998 KY26とNysaの関係	*巽瑛理(1)、Julia de León(1)、Marcel Popescu(2)	(1)JAC、(2)ISS-INFLPR Subsidiary リモート
18:05 - 18:10 O-D2-35	[5分]	アエンデ隕石中コンドリュールにおける形態の多様性	*佐藤澤央(1)、竹田裕介(2)、深井稜太(3)、増田雄樹(4)、Mehmet Oguz Derin(5)、榎木慎太郎(6)、池上森(6)、久保田彩(7)、伊藤靖弘(6)、臼井寛裕(1,3)	(1)東大、(2)JASRI、(3)JAXA、(4)コペンハーゲン大、(5)Morgenrot Inc.、(6)北大、(7)阪大 現地
18:10 - 18:15 O-D2-36	[5分]	室内実験にもとづく天体表層・大気環境における太陽起電荷電粒子照射によるスケレオチド非生物合成過程の解明	*深澤こほる、木村智樹、福井康祐	理科大 現地
<小天体スプリンター>		座長：坂谷尚哉(JAXA)		
18:15 - 19:00		小天体スプリンター-議論(NGSR)		
19:00	<End of Day 2>			

March 4 (Wed) 8:55 -				
8:55 - 9:00	<Opening remarks>			
共通		座長：宮崎理紗(JAXA)、出村裕英(会津大)		
9:00 - 9:15 O-D3-1	[招待B]	月惑星探査データ解析グループ(JLPEDA)の活動紹介	*宮崎理紗、佐藤広幸、村上真也、JLPEDAグループ	JAXA 現地
9:15 - 9:35 O-D3-2	[招待A]	JAXA Virtual Planetの機能と活用～ブラウザで見るかくやの成果～	*荒木亮太郎、逸見良道、南部慎吾、佐藤広幸、山本光生	JAXA 現地
9:35 - 9:55 O-D3-3	[招待A]	はやぶさ2データ探索・取得システム(JADE2)の紹介	*市川真弓(1)、巽瑛理(2)、山本光生(1)、長井雄一郎(1)、本田和広(1)、村上真也(1)、佐藤広幸(1)	(1)JAXA、(2)JAC 現地
9:55 - 10:10 O-D3-4		波面分割位相シフト干渉法による広帯域赤外線イメージングフーリエ変換分光器の開発および応用	*趙彪(1)、平原靖大(1)、秦誠一(1)、董刘佑季(1)、李源(1)、根岸昌平(1)、趙シンコウ(1)、古賀亮一(2)、笠羽康正(3)、松原英雄(4)	(1)名大、(2)名古屋市、(3)東北大、(4)JAXA 現地
10:10 - 10:25	<Break>			
10:25 - 10:30 O-D3-5	[5分]	小型地上望遠鏡を用いた金星の可視・紫外分光観測	*江口倫太郎(1)、田口真(1)、鎌谷将人(2)、今井正亮(3)	(1)立教大、(2)東北大、(3)東大 現地
<金星スプリンター>		座長：今村剛(東大)		

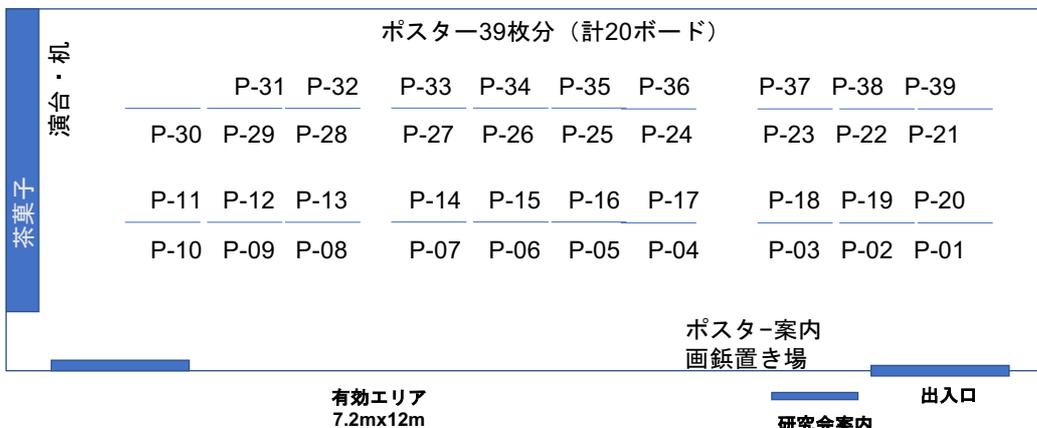
10:30 - 10:45	O-D3-6	[招待B]	あかつき金星探査を振り返って	佐藤毅彦(1), 山崎敦(1), 中村正人(1), 今村剛(2)	(1)JAXA, (2)東大	現地
10:45 - 11:00	O-D3-7	[招待B]	金星大気データ同化システムと観測システムシミュレーション実験	杉本達彦(1), 藤澤由貴子(1), 山本智貴(2), 小守信正(1), 安藤基(3), 高木征弘(3), 五十嵐昌(4), 川端洋輔(4), 今村剛(4)	(1)慶大, (2)JAXA, (3)京産大, (4)東大	現地
11:00 - 11:15	O-D3-8	[招待B]	金星探査の今後	安藤基(1), 金星R&G	(1)京産大	現地
11:15 - 11:30			議論			
11:30 -			<Poster & Lunch>			
			軽食提供			
<b>&lt;外惑星ワークショップ #1&gt;</b>						
13:00 - 13:15	O-WS-1	[招待B]	OPENSプログラムで挑戦しえる外惑星探査領域	*矢野創(1), 船瀬龍(1.2), 尾崎直哉(1), 徳永翔(1), 森治(1), 高尾勇輝(3), ISAS OPENS-0プリプロジェクト準備チーム、宇宙工学委員会「OPENS-1」リサーチグループ	(1)JAXA, (2)東大, (3)横浜国大	現地
13:15 - 13:35	O-WS-2	[招待A]	土星内環の起源と特徴、他惑星環との関わり	芝池論人	鹿児島大	現地
13:35 - 13:55	O-WS-3	[招待A]	Laboratory Simulations of Organic Synthesis in Enceladus: Linking Interior Processes and Organic Signatures	*Maxwell Craddock(1), Yasuhiro Sekine(1.2), Maryse Napoleoni(3), Nozair Khawaja(4.3), Shuya Tan(5), Yamei Li(6), Zening Yang(1), Lucia Hortal Sánchez(3), Ruiqin Yi(7), Frank Postberg(3)	(1)Institute of Science Tokyo, (2)Kanazawa Univ., (3)Freie Universität Berlin, (4)Univ. Stuttgart, (5)JAMSTEC, (6)JUSTC, (7)CAS	現地
13:55 - 14:15	O-WS-4	[招待A]	土星リング構造形成のN体シミュレーション	島原尚也(1), 井田茂(1), 小久保英一郎(2), 渡部秀浩(2)	(1)科学大, (2)NAOJ, (3)京都女子大	リモート
14:15 - 14:30	O-WS-5	[招待B]	土星内部磁気圏におけるガス-プラズマ相互作用	堺正太郎	慶大	現地
14:30 - 14:45			<Break>			
<b>&lt;外惑星ワークショップ #2&gt;</b>						
14:45 - 15:00	O-WS-6		座長：芝池論人(鹿児島大), 矢野創(JAXA), 齋藤義文(JAXA)			
15:00 - 15:15	O-WS-7	[招待B]	海外大型ミッション相乗りを想定した超小型外惑星探査機の多時点同時観測のミッション設計	*菅原春菜(1), 青木順(2), 鈴木志野(3), 木村駿太(1)	(1)JAXA, (2)阪大, (3)理研	現地
15:15 - 15:30	O-WS-8		超小型超高分解能質量分析計: MULTUM-Spで実現する外惑星領域でのその場化学分析	中澤淳一郎	総研大	現地
15:30 - 15:45	O-WS-9	[招待B]	有機物含有ガスの衝突生成ガス質量分析	吉田二美	産業医科大	現地
15:45 - 16:00	O-WS-10		外惑星領域始原小天体の観測と探査	*豊田優佳里(1.2), 保井みなみ(3)	(1)ABC, (2)NAOJ, (3)神戸大	現地
16:00 - 16:15			土星リング粒子を模擬した多孔質氷球の低速衝突実験: 反応係数に対する空隙率依存性の実測			
16:15 - 16:20			<Break>			
<b>&lt;外惑星ワークショップ #3&gt;</b>						
16:15 - 16:20	O-WS-11	[5分]	座長：芝池論人(鹿児島大), 矢野創(JAXA), 齋藤義文(JAXA)			
16:20 - 16:25	O-WS-12	[5分]	Europa(エウロパ)の帯電環境を再現した荷電粒子照射実験に基づく内部海起源硫酸塩の結晶時間の推定(Estimating the Depletion Timescale of Ocean-Derived Sulfates on Europa's Surface Based on Charged-Particle Irradiation Experiments Reproducing Europa's Surface Charging Environment)	*工藤雅也(1), 木村智樹(1), 土屋史紀(2), 丹秀也(3), 加藤正久(4)	(1)理科大, (2)東北大, (3)JAMSTEC, (4)京大	現地
16:25 - 16:30	O-WS-13	[5分]	ひさき衛星の極端紫外光データを用いたイオ軌道からEuropa軌道にわたるプラズマ特性の導出	盧清揚(1), 大澤甲斐(1), 佐藤剛(1)		
16:30 - 16:50	O-WS-14	[招待A]	ハレアカラ160望遠鏡を用いたイオ周辺におけるNaおよびHの高分散分光観測	*松下奈津子(1), 土屋史紀(1), 笠野康正(1), 吉岡和夫(2), 佐藤善之祐(1.3), 榎谷得人(1), 堺正太郎(4), 真田聖光(5.6), 山崎敦(7), 村上豪(7), 木村智樹(8), 北元(9), 吉川一郎(2)	(1)東北大, (2)東大, (3)LAM, (4)慶大, (5)Univ. Texas, (6)SwRI, (7)JAXA, (8)理科大, (9)東北工科大	現地
16:50 - 17:10	O-WS-15	[招待A]	Auroral Footprints of the Galilean Satellites as Probes of the Jovian Magnetosphere	Shinnosuke Satoh(1.2), Vincent Hue(2), Fuminori Tsuchiya(1), Shota Sakai(3), Yasumasa Kasaba(1), Hajime Kita(4), Masato Kagitani(1), Alessandro Moirano(5.6), Bertrand Bonfond(5), Hiroaki Misawa(1), Rikuto Yasuda(1.7)	(1)Tohoku Univ., (2)LAM, (3)Keio Univ., (4)Tohtech, (5)Univ. Liège, (6)INAF-IAPS, (7)ILIRA	リモート
17:10 - 17:15	O-WS-16	[5分]	Development of a Simplified Analytical Model for Exoplanetary Auroral Radio Emission	*アササティアグラハ(1), 木村智樹(1), 藤井友香(2), 埴手尊(3)	東北大	現地
17:15 - 17:30	O-WS-17		外惑星探査研究会の状況報告	原亮太(1)	(1)理科大, (2)NAOJ, (3)NICT	現地
17:30 - 17:45	O-WS-18		議論	齋藤義文, 外惑星探査研究会メンバー一同	JAXA	TBD
17:45 - 17:50			<Closing remarks>			
17:50 -			<End of Day 3>			

**Poster (5分講演\*を含む)**

P-01	GCMで再現された金星大気スーパーローテーションの維持メカニズムについて	*高木征弘(1), 今井正亮(2), 安藤基(1), 松田佳久(3)	(1)京産大, (2)東大, (3)東京学芸大	現地
P-02	MIROC6による3次元気候計算を用いた初期金星の高温水蒸気大気における大気循環と放射収支の評価	*来栖賢(1), 宇野史暉(1), 黒田剛史(2), 吉田辰哉(2.3)	(1)日大, (2)東北大, (3)科学大	現地
P-03	Meridional heat transport and variations of the UV features induced by the 5-day transient wave at the Venus cloud top	Masataka Imai(1), Toru Kouyama(2), Takeshi Honnouchi(3), Makoto Taguchi(4)	(1)東大, (2)産総研, (3)北大, (4)立教大	現地
P-04	電気力学天秤を用いたNO2酸化による硫酸液滴へのSO2の反応性取り込み	*生方真直(1), 狩生安吾(1), 中川広務(1), 小山俊吾(1), 南川陸登(2), 黒田剛史(1), 野田直樹(1), 玄大雄(2)	(1)東北大, (2)中央大	現地
P-05	アポロサンプル計測による月レゴリス熱伝導率の再評価	*坂谷尚哉(1), 田中智(1), 荒川創太(2), 土山明(3), 小林泰三(3), 遠藤理恵(4), 西剛史(5), 松村聡(6), 近藤明彦(6)	(1)JAXA, (2)JAMSTEC, (3)立命大, (4)芝浦工大, (5)茨大, (6)港空研	現地
P-06	アポロ15,17号レゴリスサンプルの物性測定プロジェクト	*田中智(1), 坂谷尚哉(1), 遠藤理恵(2), 近藤明彦(3), 西剛史(4), 小林泰三(5), 松村聡(3), 土山明(5), 荒川創太(6)	(1)JAXA, (2)芝浦工大, (3)港空研, (4)茨大, (5)立命大, (6)JAMSTEC	現地
P-07	NASA Artemis 4 South Pole Seismic Stationにおける地震探査と今後の月震探査	*川村太一(1), 辻健(2), 田中智(3), 新谷昌人(2), 小野寺圭佑(4)	(1)IPGP, (2)東大, (3)JAXA, (4)岡山大	現地
P-08	南極探査を活用した将来惑星地震探査の検出技術検証	*西川泰弘(1), 田中智(2), 川村太一(3), 小野寺圭介(4), 白石浩章(2), 山本雅也(5)	(1)大教大, (2)JAXA, (3)IPGP, (4)岡山大, (5)高知工大	リモート
P-09	土星衛星タイタン離着陸探査Dragonfly搭載の地震計開発およびタイタン地震自動検出ソフトウェアの開発	*小野寺圭佑(1), 白石浩章(2), 田中智(2), 三谷烈史(2), 川村太一(3), 村上英紀(4), 山田竜平(5), 西川泰弘(6), Mark Panning(7), Kristin Sotzen(8), Ralph Lorenz(8)	(1)岡山大, (2)JAXA, (3)IPGP, (4)高知大, (5)会津大, (6)Johns Hopkins Univ.	現地
P-10	電子・イオンの侵入非対称性による月面空洞底部の正帯電形成	*中國仁(1), 三宅洋平(1), Wojciech Młoch(2)	(1)神戸大, (2)Univ. Oslo	現地
P-11	New insights into spacecraft potential variations caused by hyper velocity dust impacts from self-consistent numerical simulations	*葉田恰(1), 林東潤(1), 小嶋浩嗣(1), 三宅洋平(2), 中國仁(2), 日井英之(2)	(1)京大, (2)神戸大	現地
P-12	月面微小隕石衝突に起因する局所電場と電子エネルギースペクトル変調	*清水純那(1), 中國仁(1), Wojciech Młoch(2), 若本昌倫(1), 日井英之(1), 三宅洋平(1)	(1)神戸大, (2)Univ. Oslo	現地
P-13	かぐや衛星観測に基づく月周辺における圧縮磁場変動の時間スケール依存性	*荻野晃平(1), 原田裕己(2), 西野真木(3), 高橋太(4), 清水久芳(5)	(1)京大, (2)名大, (3)JAXA, (4)九大, (5)東大, (6)阪大	現地
P-14	MESSSENGER観測に基づく水星磁気圏尾部磁場およびプロトン構造の上流IMF方向依存性についての研究	*齋藤義文(3), 根田勝一郎(6), *毛利智紀(1), 原田裕己(2), 松岡彩子(1), 相澤紗絵(3)	(1)京大, (2)名大, (3)LPP	現地
P-15	水星外気圏ヘリウム大気・He-I 58.4nm 発光の軌道位相角依存性	*米田瑞生(1.2), Gabriel Dima(3.4), Svetlana Berdyugina(5), 土屋史紀(1)	(1)東北大, (2)山陽学園大, (3)CIRES, (4)NOAA, (5)JRSSOL	現地
P-16	紫外線観測に基づく太陽風が金星水素外気圏に及ぼす影響	*能勢千鶴(1), 益永圭(2), 土屋史紀(1), 堺正太郎(3), 笠野康正(1), 吉川一郎(4), 山崎敦(5), 村上豪(5), 木村智樹(6), 北元(7), Jean-Yves Chaufray(8), Francois Leblanc(8)	(1)東北大, (2)山形大, (3)慶大, (4)東大, (5)JAXA, (6)理科大, (7)東北工大, (8)LATMOS	現地
P-17	Development of Hydrogen/Deuterium Absorption Cells Using Platinum Filaments	*遠藤まどか(1), 田口真(1), 桑原正輝(1), 吉岡和夫(2)	(1)立教大, (2)東大	現地
P-18	高精度紫外線宇宙望遠鏡LAPYUTAの検討状況	*土屋史紀(1), 村上豪(2), 山崎敦(2), 亀田真吾(3), LAPYUTAプリプロジェクトチーム	(1)東北大, (2)JAXA, (3)立教大	現地
P-19	LAPYUTAによる水衛星表面アルベドの観測可能性	*丹秀也(1), 土屋史紀(2), 榎谷得人(2), 木村智樹(3), 木村淳(4), 北元(5), 吉賀亮一(6), 村上豪(7), 佐川英夫(8), 高木聖子(9), 埴手尊(10), 山崎敦(7), 吉岡和夫(1)	(1)JAMSTEC, (2)東北大, (3)理科大, (4)阪大, (5)東北工大, (6)名大, (7)JAXA, (8)京産大, (9)北大, (10)NICT, (11)東大	現地

P-20	Habitable Worlds Observatory (HWO): 全体および日本の活動の概要	*塩谷圭吾(1), 亀田真吾(2), 住貴宏(3), 宮崎駿(4), 山崎敦(1), 村上豪(1), 高橋葵(1), 河原剛(1), 宮崎翔太(1), 山田亨(1), 山崎典子(1), 近藤依央(1), 東尾奈々(1), 村上尚史(5), 小谷隆行(5), 田村元秀(5), 葛原昌幸(5), 生駒大洋(5), 西川淳(4), 大内正己(4), 松尾太郎(3), 伊藤哲司(6), 米田謙太(7), 成田憲保(8), Oliver Guyon(4,9), HWO-J チーム	(1)JAXA, (2)立教大, (3)阪大, (4)NAOJ, (5)ABC, (6)名大, (7)東京農工大, (8)東大, (9)アリゾナ大	現地
P-21	HWO搭載用紫外分光器の検討状況	亀田真吾	立教大	TBD
P-22	赤外線イメージングフーリエ変換分光器データに対するGPU並列計算を用いた高速スペクトル解析	*古賀亮一(1), 平原靖大(2), 趙彪(2), 根岸昌平(2), 李源(2), 趙シノウ(2), 伊藤文之(3), 笠羽康正(4)	(1)名市大, (2)名大, (3)産総研, (4)東北大	現地
P-23	微生物汚染管理を伴う任務惑星保護対応の準備状況	山田和彦(1), 山田和彦(1), 小澤志志(1), 鈴木志野(2), 永田靖典(3), 後藤健(1)	(1)JAXA, (2)理研, (3)科学大	現地
P-24	火星Step1着陸機搭載候補フラックスゲート磁力計の理学検討状況	*原田裕己(1), 南拓人(2), 佐藤雅彦(3)	(1)名大, (2)神戸大, (3)理科大	現地
P-25	Global-scale effects of advective water transport driven by barometric pumping on Mars	*Mirai Kobayashi(1,2), Yangcheng Luo(2), François Forget(2), Takeshi Kuroda(1), Naoki Terada(1)	(1)東北大, (2)LMD	現地
P-26	洪水シミュレーションに基づく火星アマゾニス平原ルートレスコーン群への水供給源の検討	坂路麗香, *野口里奈	新潟大	現地
P-27	火星でのイネ栽培に向けて: 火山砕屑物は土壌改良剤となるのか	*松本恵悟, 野口里奈	新潟大	現地
P-28	Effects of Solar Wind Conditions on Ion Escape from Mars through Polar Plumes Based on MAESTRO multi-fluid MHD simulations	*竹本泰志(1), 坂田遼弥(1), 関肇奈子(1), 堺正太郎(2), 寺田直樹(3), 品川裕之(4,5)	(1)東大, (2)慶大, (3)東北大, (4)九州大, (5)NICT	現地
P-29	Statistical study of ion escape from Mars during CIR events based on MAVEN observations	*亀井りま(1), 関肇奈子(1), 原拓也(2), 坂田遼弥(1), 桂華那裕(1), Robin Ramstad(3), David Brain(3), James McFadden(2), Gwen Hanley(2), Christopher Fowler(4), Jasper Halekas(5), Gina DiBaccio(6), Shannon Curry(3)	(1)東大, (2)UC Berkeley, (3)CU Boulder, (4)West Virginia Univ., (5)Univ. Iowa, (6)NASA	現地
P-30	Effects of magnetic field structures on Martian diffuse aurora based on MAVEN observations	*沖山太心(1), 関肇奈子(1), 中村勇貴(1), Nicholas Schneider(2), Sonal Jain(2), Justin Deighan(2), Sumedha Gupta(2), Robert Lillis(3), Ali Rahmati(3), Davin Larson(3), Christina Lee(3), Rebecca Joltz(3), Patrick Dunn(3), Gina DiBaccio(4), Shannon Curry(2)	(1)東大, (2)CU Boulder, (3)UC Berkeley, (4)NASA	現地
P-31	蛇状オーロラの成因に着目した火星電離圏における高エネルギー電子分布の統計解析	*橋本陸人(1), 関肇奈子(1), 桂華那裕(1), 坂田遼弥(1), 中村勇貴(1), David Mitchell(2)	(1)東大, (2)UC Berkeley	現地
P-32	原始地球における天体衝突による大気加熱のモンテカルロシミュレーション	*名和樹生(1), 木村智樹(1), 吉田辰哉(2), 寺田直樹(3)	(1)理科大, (2)科学大, (3)東北大	現地
P-33	雲微物理モデルを用いた流星起源金属による火星中間圏氷雲の生成の研究	*佐藤礼一(1), 狩生宏喜(1), 黒田剛史(1), 中村勇貴(2), 小山俊吾(1), John Plane(3), 寺田直樹(1)	(1)東北大, (2)東大, (3)Leeds Univ.	現地
P-34	室内実験にもとづく天体表面・大気環境における太陽起源荷電粒子照射によるスズレオキド非生物合成過程の解明	*深澤こはる, 木村智樹, 福井康祐	理科大	現地
P-35	Evolution of Carbon Isotope Ratios in Martian Carbonates	*小山俊吾(1), 吉田辰哉(2), 鎌田有敏(1,2), 寺田直樹(1), 中村勇貴(3), 黒田剛史(1), 吉川善博(1)	(1)東北大, (2)ELSI, (3)東大	現地
P-36	Atmospheric Evolution on Early Mars after an Impact Considering the Prolonged Lifetime of NH <sub>3</sub> due to Ocean Dissolution	*木津裕人(1), 有馬鏡河(2), 小山俊吾(1), 吉田辰哉(3), 寺田直樹(1), 中村勇貴(4)	(1)東北大, (2)北大, (3)科学大, (4)東大	現地
P-37	An Improved Upper Limit of Cyanodiacetylene (HC5N) in the Atmosphere of Titan	*飯野孝浩(1,2), 谷口琴美(3), Martin Cordiner(4), 佐川英夫(5,2), 窪田麻(5), 高橋茂(6)	(1)山梨大, (2)東大, (3)NAOJ, (4)NASA, (5)京産大, (6)兵庫県立大	現地
P-38	タイタンの可視光高分散分光観測	*西口義正, 佐川英夫, 新中善博, 辻本徳	京産大	現地
P-39	小型地上望遠鏡を用いた金星の可視・紫外分光観測	*江口倫太郎(1), 田口真(1), 巽谷得人(2), 今井正春(3)	(1)立教大, (2)東北大, (3)東大	現地
P-40	Preliminary analysis of Titan's ionospheric density structure using Saturn radio occultation	*Takearu Kato(1), Rikuto Yasuda(1), Yasumasa Kasaba(1), Corentin Louis(2), Baptiste Cecconi(3), Fuminori Tsuchiya(1), Hiroaki Misawa(1)	(1)東北大, (2)Observatoire de Paris, (3)LESIA	現地
P-41	Estimating the potential for passive radio sounding of icy moons from radar equation and ray tracing	*Ayuto Kawakami, Yasumasa Kasaba, Atsushi Kumamoto, Fuminori Tsuchiya	東北大	現地
P-42	Improvement of the elastic collision model for test particle simulations of keV electron-water molecule interaction around Enceladus	田所裕康(1), 加藤雄人(2)	(1)東北学院大, (2)東北大	現地
P-43	エウロパ表層の帯電環境を再現した荷電粒子照射実験に基づく内部海起源硫酸塩の枯渇時間の推定 (Estimating the Depletion Timescale of Ocean-Derived Sulfates on Europa's Surface Based on Charged-Particle Irradiation Experiments Reproducing Europa's Surface Charging Environment)	*工藤雅也(1), 木村智樹(1), 土屋史紀(2), 丹秀也(3), 加藤正久(4), 盧清揚(1), 大澤甲斐(1), 佐藤剛(1)	(1)理科大, (2)東北大, (3)JAMSTEC, (4)京大	現地
P-44	ひさき衛星の極端紫外分光データを用いたイオ軌道からエウロパ軌道にわたるプラズマ特性の導出	*松下奈津子(1), 土屋史紀(1), 笠羽康正(1), 吉岡和夫(2), 佐藤晋之祐(1,3), 巽谷得人(1), 堺正太郎(4), 眞田聖光(5,6), 山崎敦(7), 木村智樹(8), 北元(9), 吉川一朗(2)	(1)東北大, (2)東大, (3)LAM, (4)慶大, (5)Univ. Texas, (6)SwRI, (7)JAXA, (8)理科大, (9)東北工大	現地
P-45	Assessing CO <sub>2</sub> Production and Carbonate Depletion on Europa's Surface Based on Charged-Particle Irradiation Experiments of Na <sub>2</sub> CO <sub>3</sub>	*盧清揚(1), 木村智樹(1), 丹秀也(2), 土屋史紀(3), 中内悠祐(4)	(1)理科大, (2)JAMSTEC, (3)東北大, (4)立命大	現地
P-46	荷電粒子照射実験と希薄大気観測に基づくエウロパ表層と内部海におけるNa/K比の制約/Constraints on the Na/K Ratio in Europa's Surface and Subsurface Ocean by Charged-Particle Irradiation Experiments and Observations of Europa's Tenuous Atmosphere	*大澤甲斐(1), 木村智樹(1), 土屋史紀(2), 丹秀也(3), 吉岡和夫(1), 森岡将生(1), 盧清揚(1), 佐藤剛(1), 工藤雅也(1)	(1)東理大, (2)東北大, (3)JAMSTEC	現地
P-47	ハレアカラ60望遠鏡を用いたイオ周辺におけるNaおよびKの高分散分光観測	*長谷川龍(1), 佐川英夫(1), 巽谷得人(2), 土屋史紀(2), 木村淳(3), 高木聖子(4)	(1)京産大, (2)東北大, (3)阪大, (4)北大	現地
P-48	ひさきによるガニメデのオーロラ検出可能性の探検	伊藤真太, 北元	東北工大	現地
P-49	磁気圏3次元グローバル電磁流線シミュレーションに基づく超低温星のオーロラ電波放射強度の推定	*原亮太(1), 木村智樹(1), 深沢圭一郎(2), Asa Satyagraha(1), 藤井友香(3), 埴千尋(4)	(1)理科大, (2)地球研, (3)NAOJ, (4)NICT	現地
P-50	オーロラ放射の推定に向けた超低温星電離圏の数値モデリング	*名和樹生(1), 木村智樹(1), 中村勇貴(2), 原亮太(1), Asa Satyagraha(1)	(1)理科大, (2)東大	現地
P-51	Development of a Simplified Analytical Model for Exoplanetary Auroral Radio Emission	*アササティアグラハ(1), 木村智樹(1), 藤井友香(2), 埴千尋(3)	(1)理科大, (2)NAOJ, (3)NICT	現地
P-52	木星探査機Junoの電波観測データを用いた狭帯域キロメートル波 (nKOM)の変動特性	原亮太(1)	東北大	現地
P-53	探査機Junoが観測した木星磁気圏でのインジェクションとEMIC波動の同時観測事例	*野口智史(1), 加藤雄人(1), 熊本篤志(1), 土屋史紀(1), 佐藤晋之祐(1,2), Brieuc Collet(1)	(1)東北大, (2)LAM	現地
P-54	木星ヘクトメータ電波の偏波特性/Polarization characteristics of Jupiter's hectometric radio emission	*三澤浩樹(1), 土屋史紀(1), 熊本篤志(1), 安田陸人(1), 笠原慎也(2), 三好由樹(3)	(1)東北大, (2)金沢大, (3)名大	現地
P-55	Analysis of spatial structure of electrons in the Jupiter's radiation belts using GMRT: Coordinated observations with Juno	*和賀正道(1), 土屋史紀(1), 北元(2), 三澤浩樹(1)	(1)東北大, (2)東北工業大	現地
P-56	Multi-scale cleanを用いたGMRT観測データの再解析及び先行研究との比較	*菅野瑞海(1), 北元(2)	(1)山形大, (2)東北工大	現地
P-57	GMRT Band-2で捉む木星シンクロトロン放射の低周波イメージング	*北元(1), 土屋史紀(2), 和賀正道(2), 三澤浩樹(2)	(1)東北工大, (2)東北大	現地
P-58	スクリプト化によるSPAMを用いた解析手法の簡便化	*高橋康泰, 北元	東北工大	現地
P-59	アエデ隕石中コンドリュールにおける形態の多様性	*佐藤淳央(1), 竹田裕介(2), 深井穂汰(3), 増田雄樹(4), Mehmet Oguz Derin(5), 笹本慎太郎(6), 池上森(6), 久保田彰(7), 伊藤靖弘(6), 臼井寛裕(1,3)	(1)東大, (2)JASRI, (3)JAXA, (4)コペンハーゲン, (5)Morgenrot Inc., (6)北大, (7)阪公大	現地

# ポスター会場1 (N204)



パネルボード (小) 縦180cm (掲示可能部分150cm) ×横90cm

## 青葉サイエンスホール (口頭会場)

# ポスター会場2 (ロビー)

セブンスイレブ

ポスター20枚分 (計10ボード)

P-58	P-57	P-54	P-53	P-50	P-49	P-46	P-45	P-42	P-41
P-59	P-56	P-55	P-52	P-51	P-48	P-47	P-44	P-43	P-40

受付  
研究会ポスター

案内  
画鋏置き場

茶菓子